

文化の日

— 雑考 —

中学校長 今田善行



間もなく文化祭を迎える。私たちは安易に「体育祭」に対して「文化祭」の語を使う。が「文化」とは一体何なのか、改めて考えてみた。各種辞典はその意味を次の三つに大別する。

(1) 文徳により民を教え導くこと。

(2) 世の中が開け進むこと（文明開化）

(3) 人間が自然に働きかけて作り出した

もの——カルチャー（耕作、栽培）

の訳語——「自然」との対照語

これらの意味から「文化」の語は、文化国家、文化庁等々三十以上も辞典に例示する程使用されている。「文化祭」もその一例である。

したがって「文化祭」は、今まで進歩発展を遂げた人間の（郷土の）歴史の歩みを見つめ、未来について考察することではなければならない。例え野菜一つにしてもそれは文化の所産である。

「野菜」のもつ現状の意味を考察し、それをとりまく未来を展望することが大切であろう。

「文化」の語は明るさと進歩と言うイメージを持つ。が考えてみると「世の中が進歩発展し便利になった」という文化的進展は、人間が自然に挑み、人間の都合のよいように自然を改造をしてきた歴史でもある。特に物質文化においては……。

その結果、地球環境はどうなっていたのか。地球の温暖化、オゾン層の破壊、河川や海水の汚濁、枚挙にいとまがない程、美しい地球は荒れている。「文化」の名において人間が自らの手で汚してきたのである。「自然にかれ」と人は言う。だが便利さに酔う人々の歴史を過去にもどすことは不可能であろう。せめて「自然と共に歩む文化を急ぎ探し求めたいものである。一時的な不便さや進歩の流れが止まることがあったとしても……。

勤労感謝の日に寄せて

公民館長 田辺 孝



勤労感謝の日は、勤労者のために、

感謝を捧げる日であります。

勤労者があってはじめて社会が成り立ち、また私たちはお互いの勤労によって支えられております。

ですから、お互いの勤労に感謝しなければなりません。

感謝の気持ちを表すには、現在自分に与えられている仕事を、最善を尽くしてやる——ということがあらゆる人々への感謝の気持ちへつながるものだと思います。

われわれ勤労者にとって健康で働けるという事は、何にも増して幸福な事だと思えます。お互いが健康で働ける事をお祝い致しましょう。そしてこれを機会に、さらに勤労への意欲を燃やし、明るく住みよい社会にしていくよう努力しようではありませんか。

どうかいつまでも、健康で働いて下さい。

青少年健全育成強調月間

心の健康と

家庭の機能



私達は日頃いろいろと物を考えたりその考えに基づいて行動したりしてい

ます。そして或る時は悩んだり、また或る時は喜んで感動したり、悲しんだり致します。こうした喜怒哀楽があるからこそ人生が豊かで楽しいものになる事が多いと思われます。

然しある場合には悩み事が持続して食欲が無くなったり、眠れなくなったりして本人自身も、又まわりの人々もいらいらして困ってしまう事もあります。人はさまざまな次点で苦難に合うわけですが、それを和らげる役割を果たすものとして家庭は最も大切なもの一つです。家庭や地域で出来る方法を考えて見たいものです。

(1) 先ず朝のあいさつから

最初に子供が知る世界は家庭です。その後子供が情緒の安定した立派な成人になる為に非常に大切な場です。しかし一方通行的に親から子へ伝達されるものではなく、子供を一人の人間として尊重した上でお互いの対話を中心にしたものであるべきです。こうした家庭教育の見本となるのは「あいさつ」です。朝夕の声をかけを大人が見本として示したいものです。

(2) 家族はお互いに尊重し合う生活を

一般に父親は子供に対して理性を、母親は感性を与えると言われていきます。こうして子供は家庭の雰囲気や自らの性格として育って行くものと思われます。

お互いの役割を守って愛情を基本に家庭を！地球を！守って行きたいものと思ひます。

(記事担当は大田保健所、柳楽) 愛をこめての

言葉によるご挨拶



田辺 孝

おかあちゃん

僕が行ってまいりますと言うと

おかあちゃんは

「気をつけて行くんやで」と言う。

おとうちゃんが

「行ってきます。」と言うと

おかあちゃんは

「ご苦労さんでございます。」と言う

おばあちゃんが

「行ってきます。」と言うと

おかあちゃんは

「気をつけてお早うお帰りやす。」

と言う

おかあちゃんは大変なんやなあ。

花に心を託す人

椿 高崎 脩

今頃は何でも運動とかイベントの世の中になって来ておりますが、そんなことをよそに好きだから、楽しいから何の評価も要求せず暇と趣味で花を愛する人がおられます。

その人は花田時子さんです。家廻りの花畑の丹精は勿論、市道の路肩にも今、百日草に菊と人の心をなごませ道の反対側は今大家でも珍しいミニコスモス街道がいつとはなしに出来上り、椿の名所になっていきます。一畑さんへ参詣なさる方も一時その秋桜の美しさへの招待を受ける姿はしばし見掛けるようです。

花を作り草を取る人の姿には花を心から愛する気持ちがその後姿に表れていると思ひます。彼女は昨年最愛の夫に先立たれ、その胸の内は知りようもありませんが花を通じて亡き主人との語らいがあるのでないかと私の一人言です。

婦人会の会合のテーブルにもこのコスモスが飾られて、皆が目を細め乍ら安堵の気持ちに誘われたとか、嬉しい

噂が立っています。

部落の真ん中にある自治会館の廻りも花田さんの気配りで年中花が咲き、私達もしばし足を留め、時節を味わえるというものです。いつの頃から花と生活をされたものか、種代も自費です。今更乍ら感謝致します。本当に有難う。これからも続けて下さい。私達も協力しましょう。花木を通じての和と助け合い語らいを胸にきざみ、花に託した花田さんの心を大事にしてあげたいものです。どうぞ来年もコスモス街道が見られるように祈って筆を置きます。

在宅福祉の3本柱

大代町



わが国は、今や平均寿命八十年という世界最長寿命国になり、二十一世紀には国民の約四人に一人が六十五歳以上の高齢社会となります。

このような高齢化社会を私たちが健康で生きがいを持ち乍ら、安心して生涯を過ごせる福祉社会を作り上げなくてはなりません。

国は今、高齢者の保健福祉の分野における公共サービスの基盤整備の十カ

年戦略の目標を掲げています。

大田市でも「誰もがどこでも、いつでも的確で質の良いサービスを、安心して気軽に受ける事ができる。」ようなサービス供給体制を目指しています。

私たちは在宅福祉の三本柱を理解しておきたいものです。

一、ホームヘルパーの制度

保健婦や訪問看護婦さんをホームヘルパーといいますが健康相談機能訓練や寝たきりの方がいる家庭への訪問看護指導、入浴指導を行ってくれます。(市の環境保健課が相談に応じてくれます。)

二、ショートステイの制度

特別養護老人ホーム等に短期入所できる制度です。

たとえば寝たきりのお年寄りを介護している方が病氣や慶弔、旅行などで出かけなければならぬ時、特別養護老人ホームへ短期間入所できます。(市の社会福祉課が相談に応じてくれます。)

三、デイ・サービス制度

日帰りで介護サービスを受けられ

ます。お年寄りが入浴、健康チェック、趣味活動などに取り組んでいます。(市の社会福祉課が相談に応じてくれます。)

◎おしらせ

◆ご結婚おめでとうございます。

山田 泉 朋記 さん

本郷 // 三枝 さん

室田 博 さん

// ゆきみさん

山田 池田弘樹 さん

// 保子 さん

◆公民館より

上市 木村幸司様

◆社協大代支部より

右原 渡利ノブ様

山田 向井重男様

上市 木村幸司様

下飯谷 有田敏幸様

香典返しに替えて夫々金一封の御厚志を頂き厚く御礼申し上げます。

大代町文化祭 11月18日(日)

場所 大代公民館・広場

大代中学校体育館